

絆を深める 音楽を通して心ひとつに！
～未来に向かって挑戦！「銀河鉄道999」の曲に乗せて～

鴨島東中学校と鴨島第一中学校両校による合同コンサート
統合に向けた交流活動第1弾！

鴨島東中学校と鴨島第一中学校による合同コンサートが、令和7年6月15日（日）午前10時30分から、日本フネン市民プラザのツドイニワにて盛大に開催されました。合同コンサートを祝うかのように梅雨の空に晴れ間が広がり、生徒の皆さんから元気と勇気をいただきました。心に響く素晴らしい合同コンサートでした。



鴨島東中学校及び鴨島第一中学校共に、日頃の練習の成果を披露してくれました。両校ともオープニングの曲は「校歌」でしたが、両校の歴史とともにこれまで歌い継がれてきた学校の象徴ともいえるものでした。2曲目以降、鴨島東中学校は、「Paradise Has No Border」、「ビター・スイート・サンバ」、「ケセラセラ」などの曲目を、鴨島第一中学校は、「ふるさと」、「群青」、「マツケンサンバⅡ」などの曲目を演奏してくれました。

鴨島東中学校による「Paradise Has No Border」の演奏は「鴨島町に境界線はない！」というメッセージが込められ、鴨島第一中学校による「ふるさ

と」の合唱は「ふるさとは同じ鴨島町！」という思いが込められていました。選曲に込められたメッセージや思いこそが、今回心に響いた一番の要因であったのだと実感しました。

生徒にもインタビューしましたが、異口同音に「緊張したけど楽しかった。今回やって良かった！」との感想が。音楽の素晴らしさを通じて互いの絆を深め、生徒にとっても明日からの生活への活力になったことを感じました。



両校による合同コンサートのフィナーレを飾ったのは、正に両校一丸となった「銀河鉄道999」の演奏でした。練習時間はなかなかとれなかったものの、両校の生徒の心が一つになって、共に未来に向かって飛び立とう！という強いメッセージが伝わり、生徒一人一人の生き生きとした表情と合わせて、参加者及び関係者一同、深く感動しました。

統合に向けた交流活動の第一弾としての合同コンサート。子供たちが両校のよき伝統を受け継ぎ、自分たちが新しい学校の歴史と伝統、校風というものを築いていくという気概を持つことで、日々の生活にやりがいや喜びも膨らんでくのではないかと、そうした思いや展望を強く抱かせてくれたコンサートとなりました。

学校の主役はやはり子供たちです。子供たちの瞳が生き生きと輝き、自らの未来を切り拓いていける子供が主役の学校、将来にわたって統合して良かったと思っただけの学校づくりに精一杯取り組みたい！との思いを強くいたしました。

生徒の皆さん、先生方、関係者の皆さん、お疲れ様でした。
そして何より「ありがとうございました！」

「元気と勇気、そして感動」確かに届きました！！